

年頭の挨拶

理事長 氏田 公基

会員の皆さま、明けましておめでとうございます。

昨年は異常に暑い夏が長く続き、一方で、気が付いたら秋を通り越して寒く冷たい冬に、そんな異常な気象状態が続いた1年であったように感じています。会員の皆さまには、お元気で新年を迎えられたことと、大変喜ばしく思います。また、新年早々、令和6年能登半島地震が発生し、大きな被害が出ています。被災者の皆さまには心よりお見舞い申し上げます。

当法人は、一昨年に設立20周年を迎え、新型コロナウイルス感染症も5類に移行する中、4年前までの活動に戻りつつある21年目の年だったように思います。

この1年の活動では、4回開催した「資料館周辺施設巡り」では、徒歩・自転車での周辺施設の案内で、参加された方々に大変好評をいただきました。

また、9月の県内河川探訪「三国川ダムと醸造のまち摂田屋」では、信濃川の伏流水が豊富で水質も良いために醸造業が発達したとの事で、信濃川の恩恵を知る事が出来ました。

10月には、「友の会講演会」「大河津改修現場見学会」「県外河川探訪～庄川上流と世界遺産を巡る～」など、盛沢山のイベントを開催させていただきました。

一方、平成13年から17年まで信濃川大河津資料館の館長として従事され、平成14年からは信濃川大河津資料館友の会の役員として、友の会の運営に大きく関わり、今日の基盤を作られた「五百川 清」さんが昨年1月に亡くなりました。ご冥福をお祈りしたいと思います。

本年は、大河津分水の竣工式が行われた大正13（1924）年から100年目の年となりました。一昨年の通水100周年、本年の竣工100周年と記念すべき年が続きますが、ますます友の会の活動を発展させていなければならないと思っています。

そのために、国土交通省をはじめとする関係機関のご理解ご支援をいただきつつ、全ての会員の方々の力強いお力を引き続きお借りしたいと思います。

本年もどうぞ宜しくお願いいたします。

イベント報告

～友の会講演会～

○日時：令和5年10月22日(日) 13:30～15:30

○参加者：55名

○会場：大河津出張所

○後援：信濃川河川事務所・燕市

【講演①】講師：信濃川河川事務所 事業対策官 酒向 秀典 様
演題『大河津分水路「令和の大改修」の施工について』

【講演②】講師：鹿島・五洋・福田特定建設工事共同企業体
大河津分水路新第二床固改築ⅠⅤ工事事務所
所長 荻野 剛 様

演題『これからの100年のために
大河津分水路新第二床固改築Ⅰ期工事報告』



友の会講演会の第3回となる今年度は、お二方の講師をお迎えして開催しました。最初に大河津分水路改修事業をご担当されている信濃川河川事務所 事業対策官の酒向様から「令和の大改修」の現在の施工状況と、施工の取り組みについてお話いただきました。次に分水路河口部の新第二床固改築Ⅰ期工事の現場事務所長の鹿島建設株式会社 荻野様から「新第二床固」の工事や最新技術の詳しい内容、工事の難しさ等、現場ならではのリアルな情報をお話いただきました。最新のテクノロジーの技術やいろんな種類の大型重機が活躍していることに驚かれている方が多かったようです。講演会を聞いてとても分かりやすかった、というお声を多数いただきました。

急きょ会場が変更となったにも関わらず、多くの方にお越しいただきありがとうございました。そして、お忙しい中ご講演いただいた酒向様、荻野様、誠にありがとうございました。

～大河津改修現場見学会～



- 日時：令和5年10月23日(月) 13:30～16:00
- 参加者：22名
- 行程：信濃川大河津資料館(集合)⇒にとこみえ～る館屋上⇒山地部掘削現場⇒信濃川大河津資料館(解散)

友の会講演会の翌日に「令和の大改修」の工事現場を見学に行ってきました。バス2台に分かれ、それぞれ信濃川河川事務所の方からご同行いただき、各所をご説明していただきました。山地部掘削では担当されている施工会社の方からお話を聞くことができました。講演会後の見学会ということで、スクリーンで見た内容と実際の様子がリンクしてとても分かりやすかったです。テクノロジーを活用することによって、安全性も高まる一方で効率的に作業ができることにも納得です。毎年見学していることで、着実に進んでいる改修事業の変化を実感でき、より理解を深めることができました。ご対応いただいた信濃川河川事務所の皆さん、施工業者の皆さん、ありがとうございました。

～県外河川探訪（1泊2日バスツアー）『庄川上流と世界遺産を訪ねる』～

- 日時：令和5年10月29日(日)～30日(月)
- 参加者：15名
- 行程：【1日目】大川津ふれあいセンター⇒ひるがの高原SA(昼食)⇒ひるがの高原分水嶺公園⇒御母衣電力館⇒世界遺産『白川郷合掌集落』⇒世界遺産『菅沼合掌集落』⇒五箇山温泉 五箇山荘(宿泊)
- 【2日目】五箇山温泉 五箇山荘⇒利賀芸術公園⇒南砺市利賀市民センター⇒利賀ダム展望台⇒利賀ダム転流工トンネル⇒利賀うまいもん館(昼食)⇒大川津ふれあいセンター

コロナウイルス以来、ずっと延期となっていた県外河川探訪を3年ぶりにようやく開催することができました。楽しみにしていた会員の方もおられたので、念願のバスツアーを実施できて本当に良かったです。

1日目は長良川と庄川の分水の様子を公園として整備されているひるがの高原分水嶺公園を最初に行きました。この分水嶺は正確には長良川の源流である大日岳における分水で、長良川と庄川の支川との分水地点だそうです。天気も良く木々が紅葉し始めていたので、とても綺麗でした。御母衣ダムと電力館を見学後、白川郷で観光と買い物を満喫し宿へ向かいました。2日目は利賀ダムへ。国土交通省利賀ダム工事事務所の職員の方々から丁寧に工事内容を説明していただき、転流工トンネル工事の現場では施工業者の方からお話をお聞きしました。見学後の皆さんは、なかなか体験できない貴重な現場見学だったと、大満足の様子でした。お忙しいところ、ご対応いただきありがとうございました。有意義な県外河川探訪を、事故無く無事に終えることができて良かったです。



← ひるがの高原
分水嶺公園



← 御母衣電力館



← 利賀市民センター
利賀ダムO×ルーム



← 利賀ダム転流工
トンネル工事現場

～大河津改修現場見学会（悠久会会員対象）～

- 日時：令和5年11月16日(木) 12:00～15:30
- 参加者：10名
- 行程：長岡駅東口⇒分水ほ場整備(車中)⇒石港遺跡発掘調査(車中)⇒にとこみえ～る館⇒新野積橋左岸橋台⇒山地部掘削施工現場(新第二床固改築現場含む)⇒長岡駅東口

信濃川河川事務所OB会「悠久会」の会員(信濃川河川事務所に在籍された方)を対象に、大河津分水の『令和の大改修』を視察してきました。過去に大河津分水を担当されていた方が参加者の中に多かったため、案内していただいた信濃川河川事務所の松崎副所長さんは質問攻めに遭われましたが、懇切丁寧に対応していただきました。天候にも恵まれ、参加された皆さんに大変喜んでいただきました。

また、今回の見学会を機会に、新たに3名の方に友の会に入会していただきました。



～河川文化講演会～

- 日時：令和5年12月9日(土) 15:30～16:30
- 参加者：64名
- 会場：燕市分水福祉会館 1階大ホール
- 講師：燕市教育委員会 松島 悦子 様
- 演題：石港遺跡と大河津分水路～先人の営み～



大河津分水路改修工事現場で発見された石港遺跡の発掘調査を担当されている燕市教育委員会の松島様から、発掘調査の成果・発掘の様子などをお話していただきました。石港遺跡は大河津分水路改修工事に伴い、遺跡を現状のまま残すことができないため、記録を残すため発掘調査を行っているそうです。過酷な屋外の発掘作業の大変さ、発掘で出土した遺物の調査、地道な作業の積み重ねで見えてくる先人の営みがよく分かる講演会でした。定員を超える多くの方がお越しください、会員はもちろんのこと、発掘作業を行っている方もいらっしゃいました。地域の方々も注目していることを感じました。当日急ぎょ、実物の遺物もお持ちいただきました。来場された皆さんは質問も交えながら、とても興味深そうに見ていらっしゃいました。発掘調査でお忙しい中、ご講演いただき誠にありがとうございました。

第2回信濃川教養講座 ～ゆみあみでストール作り～

- 日時：令和5年12月10日(日) 14:00～15:00
- 参加者：13名
- 会場：信濃川大河津資料館 2階多目的ホール
- 講師：友の会会員 中川 アイさん

昨年度、会員の中川さんから友の会作品展にセーター等を出品いただいた時に、編み物教室のお話をお聞きして「是非とも講座を！」と、お願いをしたところ、快く引き受けていただきました。一般的な編み針を使用しない、一味違う編み物を会員の中川さんから教えていただきました。色がグラデーションになっているレース状の綺麗な糸玉を使用します。特殊な糸なので、先生にご用意いただきました。それぞれ好きな色を選んだ後、編み物教室スタート。まずは先生の周りに集まって、ひとつひとつ教えていただきながら、一緒に編み始めました。手の指に糸を引っかける手軽な編み物ですが、慣れるまでが少々難しかったようで、何回かレクチャーを受けながら少しずつ編めるようになっていきました。短かったストールがだんだんと長くなり、一玉編み終わると「ひらひらストール」の完成です。短時間で作ったとは思えないステキなストールに皆さん感動していました。「楽しかった」「かわいいストールができて良かった」と大好評でした。皆さんに喜んでいただけて良かったです。教えていただいた中川さんありがとうございました。



第2回理事会

- 日時：令和5年12月9日(土) 13:15～14:45
- 参加者：22名
- 場所：燕市分水福祉会館



今年度2回目の理事会を開催しました。以下の内容を審議しました。

- 議事1 令和5年度事業及び会計中間報告
- 議事2 令和6年度事業計画(素案)
- 議事3 「定款」の改訂について
- 議事4 その他
 - (1) 事務局員・業務担当者等の令和6年度時間当たり単価について
 - (2) 信濃川大河津資料館ライブラリーへの友の会図書の寄贈について
 - (3) 常任理事会の開催状況について
 - (4) その他

忘年会

- 日時：令和5年12月9日(土) 17:00～19:00
- 参加者：18名
- 会場：割烹 かねこ

河川文化講演会の後、会場を移し、講師の松島様も交えて忘年会を開催しました。新型コロナウイルス感染症流行以来、長らく開催できませんでした。5類に移行し、ようやく以前の生活に戻りつつある中、通常通り忘年会も開くことで嬉しい限りです。会員同士、和気あいあいと楽しい会になりました。





友の会会員作品展

毎年恒例の友の会会員による作品展を開催します。会員の皆さんから自慢の作品を出品していただき、期間限定で開催しますので、ぜひ資料館にお越しください。期間中、ギャラリーカフェを2日間限定で開きますので、こちらもお気軽にお越しください。（事務局）

【作品展期間】

◇日 時：令和6年2月3日(土)～3月17日(日)9：00～16：00

◇参加費：無料

◇会 場：信濃川大河津資料館2階企画展示スペース

【ギャラリーカフェ】（会員のみ）

◇日 時：令和6年3月14日(木)・3月17日(日)ともに9：00～16：00

◇参加費：無料

◇会 場：信濃川大河津資料館2階多目的ホール

作品をご覧いただいた後、お茶を飲みながらゆっくり、おくつろぎください。



⇐昨年度の作品展

⇓昨年度のギャラリーカフェの様子



作品展に出品していただける方、募集中です！！趣味で作製している絵や書、手芸や焼き物など、種類は問いません。出品いただける方は、事務局（080-9876-3683）へご連絡ください。お待ちしております。

信濃川教養講座 ～はぎれで作るぬいぐるみ講座～

端切れ布で可愛い猫のぬいぐるみを作る講座を開催します。裁縫が苦手な方でも簡単に作れます。道具はこちらで用意しますので持ち物は必要ありません。ご興味のある方は、ぜひご参加ください。お申込みお待ちしております。（事業部）

◇日 時：令和6年3月17日(日)14：00～15：00

◇参加費：無料

◇定 員：10名

◇会 場：信濃川大河津資料館2階多目的ホール

◇講 師：斉藤 啓子さん（友の会会員）



小さめの可愛い猫ちゃんが作れるよ

----- 信濃川大河津資料館インフォメーション -----

田沢実入と大河津分水パネル展（新潟市南区主催）

大河津分水の実現に人生をかけた田沢実入。その功績を描いたマンガの一部と大河津分水通水までの歴史を紹介するパネル展が開催されています。大河津分水建設の実現に生涯をかけた、ふるさとの偉人をマンガの挿絵と大河津分水の資料を組み合わせ分りやすくまとまっています。資料館へお越しの際は、ぜひご覧ください。

▷期間：令和6年1月31日(水)まで

▷会場：信濃川大河津資料館
2階多目的ホール

▷開館時間：9：00～16：00

▷休館：毎週月曜日（祝日の場合は翌日）

▷料金：無料



信濃川・大河津分水写真コンテスト

母なる大地越後平野いに恵みをもたらす信濃川、越後平野の治水の要 大河津分水について、その魅力を広く紹介し、もっと身近に感じられるような写真をとコンテストが開催されました。応募総数138点の中から、23点の入賞作品が選ばれました。12月22日(金)に表彰式を予定していましたが、当日、大雪や暴風による悪天候により、交通障害が発生する恐れがあるため、残念ながら中止となりました。今回、入賞・入選した作品は新潟県内の信濃川流域市町村にて巡回展示されます。詳しくは信濃川河川事務所ホームページをご覧ください。
(<https://www.hrr.mlit.go.jp/shinano/>)

友の会主催イベントに参加される皆様へ

※天候等により、急きょ中止になる場合がありますので、お出かけ前に友の会ホームページをご確認ください。
※体調が悪い、熱があるなどの方はご参加をご遠慮くださいますようお願いいたします。

【事務局連絡先】

〒959-0123 燕市大川津1215-7

【TEL】080-9876-3683（事務局）

【FAX】0256-97-3682

【Mail】ohkouzu_tomonokai@yahoo.co.jp

【ホームページ】<https://ohkouzu-tomo.org/>

【Facebook】

<https://www.facebook.com/ohkouzuTOMO/>

